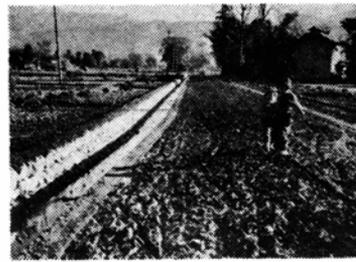


各地区で 道路網の充実完備

市発展の動脈

道路網の充実完備は、市の政治、経済、教育、文化など発展の基盤となるので、市財政の苦しい中からもこの補修改良に主力を注いでいます。ちなみに福井市と大野市の市道延長を比較してみると、福井市は三六、二七五メートル、大野市は三五一、九五五メートルで約十倍また面積では二・五倍になって、広い面積を持つ大野市の財政事情は楽でないことがこの一つを見ても知っていただけでしょう。いま各地で改修している市道を紹介して「苦は楽の種」のことわざではありませんが、伸展して行く市の将来に楽しい希望を抱き、ともに市の隆盛を祈りましょう。



(写真は市道大桜線)

市道、木落し黒谷線 市の東南、西を結ぶ大環状道路として発展することを期待されている市道、木落し黒谷線は来年度着工予定の仮称、上君ガ代橋の完成によつて誕生、木落間(県道)木落区、御給区、友兼区、医王寺区、猪島区、中掘区、下舌区、黒谷区と一連の美しい道路となります。

この市道の改修工事は十二月初めに着工することになっていきます。

市道、三番線 三番通りの六間から鋸町通りに至る延長一七メートル、幅六・一メートル



(写真は市道三番線)

の舗装工事を総工費一八〇万円で十一月一日に着工し、来年三月に完成することになりました

市道、大桜線 春日三区を起点とし、木本開拓地の榎区を貫き、木本区を経て宝慶寺に至る市道大桜線は三カ年計画で総工

費四五〇万円を費し、延長一、三九〇メートル、幅五メートル(現在は三メートル)の改修工事を行うことになりました。

この今年度分は一五五万七千円の工費で五四二メートルを改修することになり、十一月一日に春日三区から着工して十二月二十日に完成することになっています。

市道、伏石上打波線 伏石を起点として落合区、堂島区、金山区を経て桃木峠から嵐区に至る市道伏石上打波線の改修工事は、二カ年総事業で工費九〇万円を費し、延長九六四メートル、幅四メートル(従前三メートル)に改修することにな

りました。

この第一期分は四〇万円で、伏石区から落合区まで二九〇メートルの改修工事を十一月一日に着工し、十二月二十日に完成することになっています。

市政懇談会

明るい市政を運営するために各地区ごとに市政懇談会を開きました。

この会には市長、助役、議長、副議長や総務課長らが、また地区議員のほか各種団体長に集つてもらいました。話しあつてもらいましたが、いずれの地区とも、市道の新設改良



(写真は市政懇談会・上庄地区)

解説

第三十回臨時市議会で決議された議案の主な説明は次のとおりです

▲専決議案第六十四号 市債及び償還方法を定める件(小学校の分)

▲専決議案第六十五号 市債及び償還方法を定める件(大野高等学校の分)

有終西小学校と小山小学校阿難祖分校ならびに上庄小学校など新築費の財源にあてるため、大野信用金庫や上庄、小山各農業協同組合から資金を借入した件、およびその返還方法の承認を求めました。

▲専決議案第六十五号 市債及び償還方法を定める件(大野高等学校の分)

大野高等学校はせまいので地元父兄やPTAから県に増築を要望していましたが、県においても財政見通しがたらないので

地元大野市が一七七万円を一時立替えることになりましたこの資金を大野信用金庫から借入れることになりました。

返還の方法は市が三六八万円、県は九六四万円、同窓会 P T Aで三六八万円を負担することになりました。

▲議案第六十七号 昭和三十三年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について

赤字を来年度でなくする

建設計画の変更について

地方財政再建促進特別措置法に基づいて、昭和二十九年度で赤字を出していた地方公共団体は自主的に再建を行い、赤字を計画的に解消しなければならぬことになっています。そこで市

も合併当時の持ち寄り赤字の三、八二七万一千円を、昭和三十五

年度までに解消する計画を立ててきましたが、今度赤字を早くなくして積極的に建設事業を進めるために昭和三十四年度でなくすることになりました。

▲議案第六十七号 昭和三十三年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について

歳出決算認定にさきだち八人の特別

委員会を作り決算内容を十分調査して十二月市議会に報告することになっています。

委員は高田、四方、筒井、安川、山川、西川、岸本、松田、大野市特別会計富田及び五箇診療所歳入歳出追加更正予算、一万四千四百円追加、前号に同じ。

▲議案第六十八号 昭和三十三年度一般会計歳入歳出追加更正予算。五八万八千円を追加しま

した。

歳出の主なものは職員の手当の増額と防犯連合会負担金に八万円増、君ガ代橋竣工式負担金一五万円、有終西小学校付帯工事一〇〇万円、赤字額補填に六五万円増となりました。

▲議案第六十九号 昭和三十三年度大野市特別会計国民健康保険歳入歳出追加更正予算四万三千三百円を増額、歳出は職員の手当の増額、歳入は過年度給付補助金の増額で充てています。

▲議案第七十号 昭和三十三年度大野市特別会計富田及び五箇診療所歳入歳出追加更正予算、一万四千四百円追加、前号に同じ。

▲議案第七十一号 大野市職員の給与に関する条例の一部改

正について

国家公務員の給与について法律の一部が改正になりました。そして通勤手当の支給が新しく設けられました。これに伴い市職員にも同等に支給する条例を決めました。

なお寒冷地の地域が五箇地区を除く全地区が四級地に引き上げられたので、薪炭手当も支給するよう改正になりました。期末手当についても国家公務員と同じく、一カ月分の増額を決めました。

▲議案第七十二号 大野市助役の選任について

▲議案第七十三号 大野市収入役の選任について、いずれも一面のとおり。

や教育施設の完備など建設的な明るい意見が多くでて有意義でした。

(写真は市政懇談会・上庄地区)

商店街の繁栄と

新しい町並を作るため

3 回 断
第 店 診 断
①

商店街の繁栄と新しい町並を作るために日本商店能率研究所所長西村平八郎氏を招いて十月三十、三十一日の両日市街の十一店舗を診断してもらいました。氏は診断の結果を帰阪後、商工課へつぎのように知らせて来ました。



(写真は診断の一コマ)

顧客の利益を守って 永久繁栄に当らう

当市の商店街は産業の豊富な衛星郡村に囲まれ恵まれた立地条件にあつたため今日に至るまでは発展の一途をたどってきた。しかし今後は交通機関の発達、

考えて欲しい 共同施設

商店街の共同施設の進んでいないのは当市のみ問題ではないが、とくに大野市ではこの施設を考える必要がある。これは唯顧客の必要物資の調達行為を充たすというだけでなく、これと同時に他の購買気分の満喫と期待を得ることになる共同施設はスズラン灯、ネオンアーチ、アーケードが望ましい。アーケードは降雪の関係

あるいは顧客のセンスなどの向上により、他都市へと流れる購買力を当市商店街がいかに食いとめるかのくふうと努力が必要である。そこで商店経営者は単に私財の蓄積や利潤の獲得に終つてはならない。配給組織的な機能を生かし、公益性を考えて顧客の利益を守つて、生活文化の向上を図るように努めて行かなければならない。

から軒先二メートル程度の歩道的アーケードが適当と思われる。共同事業 少なくとも一季節に一回以上の共同売出し、共同ターボポンプ制のチケット販売制度を強力に進めて行くべきである。チケット販売という、職域販売対象を考え勝ちであるが、今後は単一家族または数家族を単位とする方法が望ましい。(以下次号)

自治功労者を表彰

齋藤秀助氏ら七一名

地方自治の発展に長年、区長町内会長、部落会長として尽された次の方々に十一月十一日、福井市において知事の表彰がありました。

二十年以上勤務

▽大野地区 笹島与左衛門(横上)

▽上庄地区 山田範夫(森政地頭)

十年以上勤務

▽大野地区 齋藤秀助(昭和) 水上太右衛門

※ 完納は 明るい社会の 泉なり

(二番) 近藤又右衛門(春日) 石丸市兵衛(春日)

▽下庄地区 中島捨松(新町) 脇本又三郎(小矢戸)

▽小山地区 吉田小之助(下黒谷) 本多茂(上荒井) 清水忠雄(右近次郎)

▽上庄地区 松田操(下掘) 斎藤蓮栄(北御門)

▽富田地区 猪野毛三作(新田)

松田市太郎(森目) 竹内太(木落) 佐々木治(木落)

五年以上九年以下勤務

▽大野地区 西田橋次郎(太田) 富田才吉(野地区)

小坂五郎兵衛(清水) 長谷川清(西一番) 白崎有(四番)

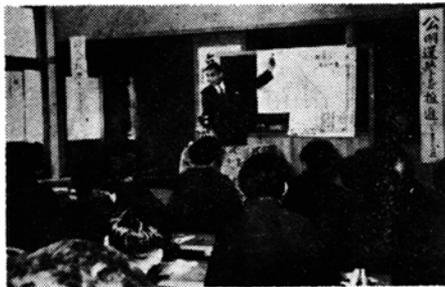
尾崎庄兵衛(四番) 山田宗兵衛(七間) 松原長左衛門(寺上)

富士根雲外(寺下) 山津小兵衛(横下) 宮山登(昭和) 松田耕輔(春日三) 齋藤甚作(春日三)

橋爪京藏(春日三) 川端梅次郎(一番上) 浅山静(横)

四方国勇(水落) 金子五郎兵衛(篠座下) 杉山豊松(末広)

- 上中野) 土谷好文(西大月) 常脇常也(西市) 石山三治(菖蒲池) 吉岡亟五郎(曙)
- ▽小山地区 中村甚蔵(上荒井) 橋本仁作(飯降) 齋藤庄吉(上舌) 千藤松次郎(下黒谷) 印牧金太郎(下舌) 永田守(新庄)
- 田中伊作(新庄) 尾崎淳二郎(新庄) 田中新一(新庄) 松井為蔵(阿難祖地頭方)
- ▽上庄地区 横田福太郎(木本) 堀田七郎右衛門(野中) 水元真澄(野中) 松森明助(稲郷) 藤森栄(東山) 亀井龍(友兼)
- 森永伊左衛門(下郷) 三宅与作(中掘) 羽生忠左衛門(中掘) 羽生忍夫(中掘) 出村清太郎(中掘)
- ▽富田地区 備山小太郎(下唯野) 備山甚哉(藤生) 阿部成策(七坂) 松原勝一(土打) 南善次郎(田野) 印牧彦一(井ノ口)
- ▽阪谷地区 田中留男(八町) 小豆弥作(石谷)
- ▽五箇地区 林金之助(西勝原)



新年祝賀会

申込み、十五日まで

恒例の市年賀会を次のとおり催しますから、ご希望者は十二月十五日までに市役所総務課または各出張所へお申し込みください。

△とき 昭和三十四年一月一日午前十時

△ところ 大野市有終南小学校講堂

△会費 一人百円

△主催 大野市



婦人政治啓発大会

婦人に普及から政治意識を高めて公明選挙常時啓発運動の一助に当らうと十一月二十日午前十時三十分から下庄小学校で婦人政治啓発大会が行われました。当日は熱心な数十名の婦人が集り、泉きみ会長のあいさつに続いて寺島教育長の祝辞があつ



(写真は寺島教育長のあいさつ)

第8次教育研究集會

六百余人が有南小学校で

十一月十五、六の両日、有終南小学校で県下小中学校の教職員六百名が集つて研究会がありました。教育活動について二十二分科会で研究討議があり集會の成果をあげました。

歳末助け合い運動

気の毒な方々もみんな協力して楽しいお正月を迎えられるように歳末助け合い運動が十二月一日から行われますからご協力ください。

て開会されました。

午前は池田市助役の「市財政情況」の講演、午後は全日本母性連盟会長山本杉先生の「婦人政治」と題する講演があつて全体討議が行われ、有意義な一日を終りました。(写真は講演会場)

※ 市税の納入にご協力ください 市発展の祈りをこめて 亀山など市有林に増植林



(写真は亀山植林地)

らは市発展の祈りが込められて一本一本丹念に植えられて行きます。

亀山など市有林に増植林

国保全面実施一周年記念式

優良団体に表彰状と感謝状

国民健康保険の全面実施一周年記念式と国民健康保険法施行二十周年記念式を十一月四日大野劇場で挙行政の団体を表彰しました。

表彰状授与部落名
▽下庄地区 西市、太田、小矢戸、西大月、京大月、中狭、友江
▽乾岡地区 矢、尾永見、坂戸
花山、上丁、下丁、中丁



(23)

日雇労働者健康保険(以下日雇健保という)について
T子 わたくしは市国民健康

保険の被保険者です。然し日雇労働に出る場合、市の国保に優先して義務的に日雇健保に加入しなければならぬことは承知していますが、日雇労働に出る期間が非常に短い場合、市の国保に加入していた方がよいと思いますが、いかがでしょうか。

(答) 日雇労働の方はたとえ一日就労しても日雇健保に加入するのが原則であり、この方が日雇健保で診療を受けようとする場合は、普通その月の前二ヵ月間に通算して二十八日分以上の日雇健保保険料を納めていないければいけないことになっているので、引き続き二ヵ月間に通算し

声

児童公園は僕らの道でボール投げをする

△阪谷地区 柿ガ島、落合、不動堂、橋爪、義道、石谷、金山、萩ガ野、御領、大月、東勝原
△五箇地区 西勝原、下打波、東勝原
感謝状贈呈組合 清水下一、四番下二、七間東、神明上三、神明中、昭和二、春日三ノ一、二、清滝、五番上二、神明上三、神明下三、春日三ノ三、寺下二、横上三、七間西、末広、神明下一、旭二、清水下二、三番上一、旭三、春日一ノ二、三、一番上一、一番上三、三、水落二、篠座中、昭和二



(写真は表彰状授与 西勝原区)

第九回 中部日本スキー大会

高松宮賜杯第九回中部日本スキー大会は翌年二月六日から三日間、六呂師スキー場を主会場として行われます。

六日午後有終中学校校庭で高松宮を迎え、開会式が行われ三日間盛大な雪の祭典が繰り広げられることとなります。

市では関係機関の協力を得て大会実行委員会を作り、委員長に池田助役を決め、この大会の行事がスムーズに進行するよう

準備を進めています。大会の日程概要は次のとおり、
二月六日午後、高松宮、京福大野駅にお着、開会式、有終中学校校庭、宿舎後屋
七日 高松宮、会場へお成り
八日 午後閉会式、阪谷中学校講堂
競技会場は滑降、回転は三角山付近、距離競走は伏石出发点
ヒュッテ新設
近年、六呂師高原に訪れるス

キー客(とくに関西方面)がとみに増えつつありますので、これらのスキーヤーにより一層の満足を与えるスキー場にするために、今年さらにスキーヒュッテ一むねを建てることになりました。
八十万円の見積りで、木造二階建一〇七平方メートルで売店、乾燥室、更衣室、休憩室、スキー置場、洗面所、便所ができることになっています。
この工事は十一月三十日に完成することになっています。

(建設) 河北国道課長 来野

建設省道路局国道課長河村北正治氏と戸田砂防課長と道装は、昭和三十四年度予算査定のため県土木部長と十一月十八日午前十時大野市に

事(答) 市ではかねて、投書のようなことが起きると思つて、公園の入口に次のような掲示をしておきます。
市民各位の公徳心によつて、よい子供の遊び場としていただくとともに、公園の施設を保護していただきたいと思ひます。
◆掲示板には
一、この公園は児童生徒を対象として造られたので、大人はご遠慮ください。
一、公園の諸施設をこわさないようにしてください。
とくに樹木を愛護してください。

当日は森広市長始め森嶋市議会議長のほか関係市議会議員ら多数が国道、福井、松本線の京福大野駅前から花山間の舗装工